子どもから両親へ

両親へのお祝い準備ガイド

還暦から百寿・金婚式・定年退職

準備の前に、親に聞く。
それがいちばん大事です。

まず、親に聞く／決めることメモ	2
長寿祝いの早見表（2027〜2030年）	3
結婚記念日と定年の早見表／わが家のカレンダー	4
3か月前からの準備表（チェック欄つき）	5
贈り物の選び方・渡し方・のし・写真	6
手紙の書き方と例文／無料の下書きツール	7
親に聞いておきたい10の質問／録音のしかた	8

似顔絵株式会社｜nigaoe-inc.jp

はじめに

まず、親に聞く

お祝いが「やってよかった」で終わるか、「やらなきゃよかった」で終わるか。分かれ目は、贈り物の値段でもお店の格でもない。私たちはそう考えています。**準備を始める前に、親に聞いたかどうか**です。

先に聞いておく3つ

- いつなら空いているか
- 誰に会いたいか
- どこで祝いたいか

面と向かって聞きにくければ、ふだんの会話から拾います。「最近、何が楽しい？」「行ってみたい所ある？」——その答えが、そのままお祝いの中身になります。

呼ぶ人を決めると、ほかも決まる

人数で場所が決まり、場所で予算が決まります。日にちや場所より先に、呼ぶ人を決めるのが近道です。迷う人がいたら「親が会いたいかどうか」だけで決めます。

サプライズは「中身だけ」

日にちと場所は伝えて、贈り物や手紙だけ秘密にするのがおすすめです。何も知らせずに連れ出すと、親が戸惑ったり、体調や予定と合わなかったりすることがあります。

「祝わなくていい」と言われたら

照れているだけのこともあります。「お祝い」と言わずに「みんなでご飯にしよう」と誘ってみてください。それでも嫌がるなら、手紙だけ渡しましょう。

決めることメモ

決めること	わが家は
親に聞いたこと	
日にち	
呼ぶ人	
場所	
予算と分け方	
知らせる／中身だけ秘密	
係（予約・写真・手紙・司会）	

早見表 1

長寿祝いの年齢と色

お祝い	数え年（満年齢に直すと）	色	名前の由来
還暦	61歳（満60歳）	赤	60年で十干十二支が一巡し、生まれた年の暦に還る
古希	70歳（満69歳）	藍色	杜甫の詩「人生七十古来稀なり」から
喜寿	77歳（満76歳）	黄色	「喜」の草書体が「七十七」に見える
傘寿	80歳（満79歳）	オレンジ	「傘」の略字が「八十」に見える
米寿	88歳（満87歳）	ベージュ	「米」を分けると「八十八」になる
卒寿	90歳（満89歳）	紫	「卒」の略字「卆」が「九十」と読める
白寿	99歳（満98歳）	白	「百」から「一」を引くと「白」になる
百寿	100歳（満99歳）	—	100歳のお祝い。「紀寿」とも呼ぶ

昔は数え年で祝いましたが、今は満年齢で祝うことも多くなっています（満年齢で祝うなら、古希は満70歳の年）。還暦は満60歳の年に祝うのが一般的です。還暦の赤は昔からの習わしで、古希から白寿の色は日本百貨店協会が提案しているイメージカラーです。決まりではないので、迷ったら親の好きな色で。

あの人のお祝いは何年？（生まれた年から）

お祝い（満年齢）	2027年	2028年	2029年	2030年
還暦（60歳）	1967年生まれ	1968年生まれ	1969年生まれ	1970年生まれ
古希（70歳）	1957年生まれ	1958年生まれ	1959年生まれ	1960年生まれ
喜寿（77歳）	1950年生まれ	1951年生まれ	1952年生まれ	1953年生まれ
傘寿（80歳）	1947年生まれ	1948年生まれ	1949年生まれ	1950年生まれ
米寿（88歳）	1939年生まれ	1940年生まれ	1941年生まれ	1942年生まれ
卒寿（90歳）	1937年生まれ	1938年生まれ	1939年生まれ	1940年生まれ
白寿（99歳）	1928年生まれ	1929年生まれ	1930年生まれ	1931年生まれ
百寿（100歳）	1927年生まれ	1928年生まれ	1929年生まれ	1930年生まれ

その年の誕生日に、満年齢でこの歳になる方の生まれ年です。数え年で祝うご家庭は、古希から下の行は、この表の1年あとに生まれた方が対象です（例：2027年に数え年で古希＝数え70歳を祝うのは1958年生まれの方）。還暦は、数え年でも満年齢でも同じ年です。

出典：髙島屋「長寿祝いの種類とふさわしいプレゼントの選び方」（2021年8月10日）。

早見表 2

結婚記念日と定年

結婚から	呼び名	2027年に迎えるのは	2028年に迎えるのは
25年	銀婚式	2002年に結婚	2003年に結婚
30年	真珠婚式	1997年に結婚	1998年に結婚
35年	珊瑚婚式	1992年に結婚	1993年に結婚
40年	ルビー婚式	1987年に結婚	1988年に結婚
50年	金婚式	1977年に結婚	1978年に結婚
60年	ダイヤモンド婚式	1967年に結婚	1968年に結婚

呼び名や年数には諸説あります（ダイヤモンド婚式を75年目とする説もあります）。日本で特に盛大に祝われることが多いのは、25年の銀婚式と50年の金婚式です。

出典：ゼクシィ・髙島屋の結婚記念日の一覧、似顔絵株式会社（nigaoe-inc.jp/blog/1437・1587）。

定年退職

会社員の定年は60歳か65歳が多いです（働き方によって違います）。メッセージは「ご苦労様」ではなく「長い間ありがとうございました」と、ていねいな言葉で。

お祝いが重なる年は、まとめて

夫婦の長寿祝いが同じ年に重なったり、金婚式と父の傘寿が近かったりするときは、1回の集まりで一緒に祝うと、遠くに住む家族も集まりやすくなります。

お祝いの日を忘れないために

下の表に書いたら、スマホのカレンダーにも入れておきます。通知は「3か月前」と「1か月前」の2回に。準備を始めるころと、贈り物を注文するころです（5ページの準備表）。

わが家のお祝いカレンダー

名前	生まれた年／結婚した年	次のお祝い	その年

準備

3か月前からの準備表

いつ	やること	担当	済
3か月前	親と家族の予定を聞く。日にちと場所を決めて予約。準備の係を決める		☐
2か月前	予算と分け方を決める		☐
1か月前	贈り物を注文する（名入れや手作りの品は時間がかかる）		☐
1か月前	家族のひとことを集め始める		☐
2週間前	当日の係を決める（はじめの一言・乾杯・贈呈・写真）。手紙を書く		☐
1週間前	お店に、人数・お祝いであること・持ち込みを伝える		☐
前日	贈り物・手紙・充電したスマホを1つの袋に		☐
当日	集合写真 → 乾杯 → 食事 → 手紙を読む → 贈り物 → もう一度写真		☐
翌日	写真を全員に送る。お礼と精算		☐

兄弟姉妹で出し合うときの目安（金婚式の例）

贈る人	目安
子ども（1人で贈る）	1万〜3万円
子ども（兄弟姉妹で出し合う）	合計3万〜10万円
孫	3,000〜1万円

お金を出し合って、1つの記念品や食事会にまとめるご家族が多いお祝いです。1人の負担を抑えながら、1人では選べない品を贈れます。

分担のしかた　お金のほかに、役割も分けると準備が進みます。お店の予約、写真集め、手紙、当日の司会。家族のグループを作って、決まったことをそこに書いていきます。お金の分け方は、終わってからではなく**先に**決めておくと、精算で気まずくなりにくくなります。

出典：似顔絵株式会社「金婚式のプレゼント｜両親に喜ばれる贈り物の選び方とおすすめ」（nigaoe-inc.jp/blog/1587）。

選ぶ・渡す・残す

贈り物の選び方と渡し方

2人で楽しめる	金婚式など夫婦のお祝いは、どちらか1人のための品より、ペアの器や2人で出かける旅行など、2人で楽しめるものを。
形に残る	大きな節目には、飾れるもの・見返せるものを。リビングに置ける品は、親戚が集まったときの話題にもなります。
お祝いの色・数字	還暦の赤、卒寿の紫、金婚式の金など、お祝いの色や数字にちなんだ品を選ぶ方法もあります。
暮らしに合う	重いもの・大きすぎるもの・手入れが大変なものは、両親の負担になることがあります。置く場所まで考えて選びます。

渡すタイミング

お祝いの当日か、家族が集まりやすい週末に。平日なら、当日は電話や手紙でお祝いを伝えて、品物は週末に渡す方法もあります。

のしの書き方

水引は紅白か金銀の蝶結び。表書きは「祝米寿」「米寿御祝い」「寿米寿」のように、お祝いの名前を入れます。還暦も、この例にならって「祝還暦」「還暦御祝い」と書けます。古希は「古稀」と書くこともあります。

出典：All About「長寿のお祝い、それぞれ何という?」（中山みゆき）。

当日の写真の残し方

- **全員の写真を、最初に撮る。**主役を真ん中に。あとで「集合写真がなかった」とならないように。
- 窓の近くなど、明るい場所で撮ると顔がきれいに写ります。
- 1人ずつの笑顔も撮っておくと、あとで見返すときにうれしい1枚になります。
- 撮った写真は、翌日までに全員に送ります。

> **高い贈り物を渡して終わるより、思い出の話と短い手紙があるほうが心に残ります。**

手紙

手紙の書き方と例文

呼びかけ → 思い出 → ありがとう → これから、の順に書くと、短くても気持ちが伝わります。上手な言い回しより、「あの日のこと」のほうがずっと心に残ります。

- ふだんは敬語を使わない親子でも、お祝いの手紙はていねいな言葉で。ただ、最後のひとことは「大好きだよ」でも大丈夫です。「ご苦労様」は目上の人には使いません。
- 読むのは、贈り物を渡す前に。手紙を読む → 贈り物、の順にすると場が締まります。

還暦

お父さん、還暦おめでとうございます。
小さいころ、休みのたびにいろんな所へ連れて行ってくれたことを、今でもよく覚えています。
これまで家族のために、本当にありがとうございました。これからはご自分の時間も楽しんでください。これからも、いろいろ楽しんでください。

金婚式

お父さん、お母さん、金婚式おめでとうございます。
毎年の家族旅行で、二人が並んで笑っていた姿をよく覚えています。
50年、家族を守ってくれて、ありがとうございます。二人は、私たちのいちばんの手本です。
これからも仲良く、元気でいてください。

定年退職

お父さん、定年おめでとうございます。
毎朝早く家を出ていく背中を見て、私も仕事をがんばれています。
長い間、家族のために働いてくれて、ありがとうございました。
これからは、好きなことをゆっくり楽しんでください。

言葉が出てこないときの無料ツール

てがみのたね（お祝いの手紙メーカー）
質問に答えると、手紙の下書きができます。
nigaoe-inc.jp/tegami

名前ポエムメーカー
お名前を入れると、一文字ずつに思いを込めた詩の下書きができます。
nigaoe-inc.jp/poem

下書きは、そのまま使っても、自分の言葉に直しても大丈夫です。

祝ったあとに

親に聞いておきたい10の質問

家族がそろったお祝いの席は、親の昔の話を聞くのにちょうどいい時間です。全部を一度に聞く必要はありません。今回はひとつ、次のお祝いでまたひとつ。

質問	聞いた答え
1. 子どものころ、何になりたかった？	
2. 初めての仕事は、どんな仕事だった？	
3. お父さん（お母さん）と初めて会ったのは、どこ？	
4. 私が生まれた日のこと、覚えてる？	
5. いちばん大変だった年は、いつ？	
6. 若いころ、いちばん楽しかったことは？	
7. 自分の親から言われて、今も覚えている言葉は？	
8. これまでで一番うれしかった贈り物は？	
9. これから、やってみたいことは？	
10. 孫や子どもに、伝えておきたいことは？	

スマホで録音しておく

- 「録音してもいい？」と、ひとこと断ってから。
- 静かな場所で、スマホを親の近くに置く。
- 質問したら、口をはさまずに待つ。思い出すのに時間がかかっても、急がせない。

写真は顔を残しますが、録音は声と話し方を残します。聞いた答えは、次のお祝いの手紙にも使えます。「この前、〇〇の話をしてくれたね」と書けば、それだけで特別な手紙になります。

最後に

私たちの似顔絵のご紹介

ここまで読んでいただき、ありがとうございました。最後に少しだけ、私たちがお手伝いできることをご紹介させてください。

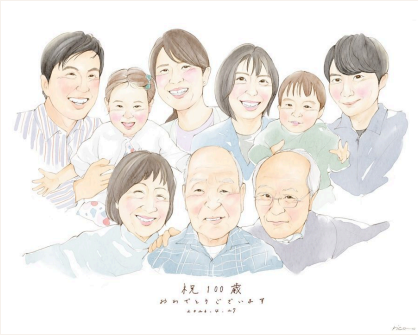
似顔絵株式会社は、家族みんなの顔と、お祝いの言葉や日付を1枚に描いてお届けしています。離れて暮らす家族も、それぞれの写真から1枚にまとめて描けます。



傘寿と喜寿に、家族みんなを（hanayaka）



喜寿に、ご夫婦を（似顔絵こっとん）



百寿に、家族9人を（レコードイラストレーション）



金婚式に、家族みんなを（はっぴーえんどeve）

- お祝いの色を入れられます。還暦の赤、卒寿の紫など、服や背景に（背景の指定は作家により有料。hanayaka は花の背景が無料）。
- hanayaka は水彩の手描き。背景のお花と筆文字のメッセージは無料で、最大30名まで。ラクガキヤマコ（はっぴーえんどeve）は最大100名まで描きます。
- 額に入れてお届け。4週間前までのご注文で、どの作家も間に合います。

お届け日だけ先に予約
nigaoe-inc.jp/kariyoyaku
無料。作家や絵の中身は、あとで決めて大丈夫。お届け日の3週間前までにご注文がなければ自動で取り消し。

作品と料金を見る
長寿祝いの似顔絵
nigaoe-inc.jp/choju-iwai

LINEで相談
間に合うか聞く
平日10:00〜16:00